

# TOSHIBA

製品カタログ 2004-8

## コンパクトIAサーバ

# MAGNIA Z500

***Big Performance,  
Small Body.***



# 次世代を見つめた最新機能を、この省スペースに。 高密度に進化したサーバが、ビジネスの可能性をさらに拡げる。

Intel® Xeon™ プロセッサをはじめ、将来を見据えた様々な機能を  
コンパクトなスペースに凝縮した、MAGNIA Z500。

セットアップや運用の容易さ、無線LANへの対応などはもちろん、  
MAGNIAシリーズの高信頼性を受け継ぎながら、

次世代のビジネスに求められるパフォーマンスを高いレベルで実現しました。

SOHOなどの小規模オフィスに、企業の部門サーバに。

新たな可能性を拡げる高密度サーバが、あらゆるビジネスのニーズに確実に応えます。



## Compact!

東芝の高密度実装技術を活かした  
高性能、省スペースサーバです。

## Reliability!

大容量ホットプラグHDD、2ポートLANなどの  
必要な冗長性を標準装備しています。

## Wireless!

無線LANのサポートとアクセスポイント機能で、  
ワイヤレス化が進むPCクライアントと  
高い親和性を実現します。

## Easy!

セットアップからシステムの運用まで、  
簡単に行えます。



## 将来の高速・大容量ニーズに対応する高性能。

### Intel® Xeon™ プロセッサ

#### 2.80GHzを採用

ハイパー・スレディングテクノロジー、革新のIntel® NetBurst™ マイクロアーキテクチャなどの

技術により、マルチスレッド処理をはじめ、優れた処理能力を発揮するIntel® Xeon™プロセッサ2GHz/2.40GHz/2.80GHzを2台まで搭載可能。将来予想されるソフトウェアの最適化やビジネスの成長にも対応できる余力を確保することで、マルチプロセッシングを強力に補完します。

■ **高速・高性能チップセットと大容量メモリ採用**  
高速データ転送 (FSB400MHz) を実現するチップセットIntel® E7500を採用。メモリ・バンド幅も

3.2GB/sと高速で、最大4GBの大容量DDR200 SDRAMメモリが搭載可能です。大量の情報も、ゆとりをもって対応できます。

#### ■ 大容量HDDに対応

ホットプラグ対応で最大120GBのIDE HDDを2台まで搭載可能です。また、拡張ディスクユニットでは、Ultra320に対応した146GBのSCSI HDDを搭載可能です。

#### ■ ギガビット・イーサネットコントローラを

##### 2ポート標準装備

高速1000BASE-T対応のギガビット・イーサネットを2ポート標準で装備し、二重化 (AFT) や通信速度を向上させるALB機能に対応しています。

また、クライアントからサーバの電源ONを可能にする、WOL (Wake On LAN) にも対応しています。

#### ■ 無線LANにも幅広く対応

無線LANカード専用PCカードスロットを2スロット用意し、IEEE802.11a/IEEE802.11bの両規格に対応します。

#### ■ 豊富なI/Oを装備

USBポート×2、シリアルポート、Ultra160 SCSIポート (SCSIライザカード選択時) など、豊富なI/Oポートを用意しています。

#### ■ 豊富なOSに対応

Windows Server™ 2003、Windows®2000 Server、Linuxなど、多彩なOSに対応しています。

## 多彩な機能を2Uハーフラックのコンパクトボディに凝縮。

### 2Wayサーバで世界最小クラスの

#### コンパクト&省スペース

2Uハーフラックサイズに、最新のアーキテクチャを凝縮しました。縦置きや、横置き可能な (積み重ねは最大4台までスタック可能) マイクロタワータイプと、19型ラック 2Uの高さ (89mm) に、2台並列可能なラックタイプを用意しています。

マイクロタワータイプは、233 (幅) × 478.6 (奥行) × 99 (高さ) mm。ラックタイプは、219.5 (幅) × 475 (奥行) × 85 (高さ) mm と省スペースです。

### 容易な拡張性を実現する、

#### モジュールデザイン

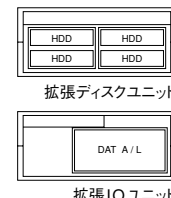
MAGNIA Z500 本体と同一サイズ (奥行きのみ異なる) の拡張ディスクユニット、拡張IOユニットの3種類をモジュールデザインにしました。ニーズに応じて拡張・組み合わせることで、初期導入コストを抑えつつ、将来のシステム拡張にも柔軟に対応することが可能です。

### ● 拡張ディスクユニット (オプション)

最大4台のハードディスク (36GB / 73GB / 146GB) を収納できます。本体と組み合わせると最大6台までのHDD構成が可能で、RAID構成も実現できます。

### ● 拡張IOユニット (オプション)

バックアップテープ装置 (シングル、オートローダ) を搭載できます。



## 容易に設定・管理、無線LANシステムにも対応。

設定のしやすさ、使いやすさ、管理のしやすさを追求しました。とくに専任の管理者がいなくても、セットアップから運用管理まで簡単に行なえます。

### Easy to Setup

#### [設定が容易]

#### ● 容易なインストール

SetupInstructorを使用することで、サーバ

OSのインストールが簡単に行なえます。さらに、バンドルソフトウェアや認証サーバ (IAS) などのサービスのインストールも可能です。

#### ● CD-ROMによる自動セットアップ

CD-ROMブートによるセットアップを実現。CD-ROMをMAGNIA Z500にセットすることで、自動的にセットアップが起動します。

### Easy to Connect

#### [使いやすい]

#### ● アクセスポイント機能

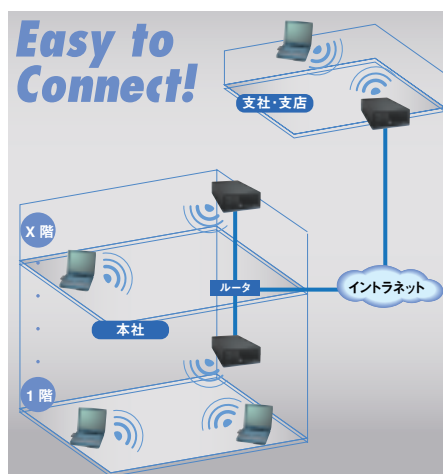
ワイヤレスLANカード (オプション) を使って最大2つのアクセスポイントを設定でき、IEEE802.11a/IEEE802.11bの同時使用が可能となります。

#### ● セキュリティ機能

128ビット対応WEP (Wired Equivalent Privacy) による暗号化、さらにIEEE 802.1xに準拠したアクセスポイントを提供します。これにより、データの盗聴や不正アクセスから守ります。

### ● ワイヤレスソリューションにも対応

Seamless Office™ (別売) と組み合わせることにより、ノートPCをネットワークに接続したままイントラネットのどこへ移動しても、ネットワーク設定を変更せずに使用できる無線環境を提供します。



### Easy to Manage

#### [管理が容易]

#### ● Webベースでサーバ管理

HarnessEye/webを使用することで遠隔地の管理者端末からWebベースで複数のサーバの障害監視ができます。情報は電子メールでも送信されるので、端末から離れていても携帯電話などで通知が受けられます。

### ● 分かりやすい監視画面

サーバ障害が発生した時に、サーバ一覧にて障害が表示され、どのサーバで障害が発生したか一目で確認できます。

### ● リモート管理

OSが稼動していなくてもMAGNIA Z500の情報を取得することができます。また、リモートからの電源ON/OFF、リセットが可能です。

### ● パフォーマンス監視

MAGNIA Z500のCPU、メモリ、ディスク、ネットワークのパフォーマンスを監視することができます。

### ● Windows®/Linuxサーバが管理可能

Windows®搭載サーバだけでなく、Linux搭載サーバも一括管理することができます。



Easy to Manage!

ブラウザ管理画面例

■MAGNIA Z500基本仕様

機種名	MAGNIA Z500	
CPU	メインプロセッサ プロセッサ数(最大)	Intel® Xeon™ プロセッサ 2GHz/2.40GHz/2.80GHz (FSB:400MHz) 2
セカンドキャッシュ		512KB/CPU
チップセット		Intel® E7500
メインメモリ (ECC付き)	メモリサイズ(最大) 増設単位	4GB (DDR SDRAM、Chipkill対応) 256MB/512MB/1GB/2GB
補助記憶装置	HDD	最大(本体内部) 最大(拡張ディスクユニット使用時) 内部増設HDD(インタフェース) 内部ディスクベイ 外部増設HDD(インタフェース) 外部ディスクベイ
		IDE-HDD使用時:240GB (120GB×2台) 824GB (本体内部IDE-HDD使用時:240GB+拡張ディスクユニット Z1:584GB (584GB×1ユニット)) IDE:40GB/80GB/120GB (UltraDMA/100) 3.5型×2 (ホットプラグ対応) (*1) 36GB/73GB/146GB (Ultra320 SCSI) 3.5型×4 (ホットプラグ対応)
	FDD	オプション 外付け USB 3.5型×1 (720KB/1.44MB)
	RAID対応	IDE-RAID 0、1 (オンボード標準) / SCSI-RAID 0、1、5、10 (オプション)
	SCSIインタフェース	オプション
CD-ROM装置		24倍速×1 (0.5型 スリムラインIDE CD-ROM Drive)
キーボード		(日本語109型) ×1 (ラックタイプはオプション)
マウス		(PS/2) ×1 (ラックタイプはオプション)
LANインタフェース		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T Ethernet×2 オンボード標準搭載 (WOL、AFT、ALB対応) (*2)
表示機能	ビデオRAM	8MB
I/Oポート	シリアルポート	1チャンネル (RS-232C D-sub 9ピン)
	マウスポート	1チャンネル (PS/2互換)
	キーボードポート	1チャンネル (PS/2互換)
	RGBインタフェース	1チャンネル
	USBポート (USB1.1)	2チャンネル (*3)
	拡張ユニット制御	1チャンネル (専用コネクタ10ピン)
デバイスベイ		3.5型×2 (*1)
I/Oスロット	PCI-X	1 (64bit/133MHz×1) (*4)
	PCカード	2 (TYPE II、ワイヤレスLAN専用)
ワイヤレスLAN (*5)		IEEE802.11a/802.11b (オプション)
自動シャットダウン機能		標準
東芝ユーティリティ(*6)		サーバ設定支援ソフトSetupInstructor、サーバ監視ソフトHarnessEye/web
プレインストール(*7)		Microsoft® Windows® 2000 Server (SP4) (5CAL)、Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition (5CAL)、Microsoft® Windows® Small Business Server 2003 Standard Edition (5CAL)
サーバ監視機構		標準
電源		AC100V 50/60Hz
本体消費電力		最大300W
本体エネルギー消費効率 (K区分) (*8)		0.012W/MTOPS (2GHz)、0.010W/MTOPS (2.40GHz)、0.009W/MTOPS (2.80GHz)
本体磁気ディスクエネルギー消費効率 [区分] (*9)		0.17W/GB [B] (40GB 7,200rpm)、0.10W/GB [B] (80GB 7,200rpm)、0.079W/GB [B] (120GB 7,200rpm)、0.19W/GB [B] (36GB 10,000rpm)、0.11W/GB [B] (73GB 10,000rpm)、0.07W/GB [C] (146GB 10,000rpm)
環境条件		温度:10°C~35°C (ラックタイプ) 温度:10°C~32°C、湿度:30%~80%
本体寸法 (mm)		幅:233、奥行き:479、高さ:99 (ラックタイプ) 幅:219.5、奥行き:475、高さ:85
本体質量 (最大)		10.4kg (ラックタイプ) 9.4kg
対応OS		Microsoft® Windows® 2000 Server、Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server、Microsoft® Windows Server™ 2003 Enterprise Edition、Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition、Microsoft® Windows® Small Business Server 2003 Standard Edition (5CAL)、TurboLinux Server (*10)

詳細の仕様、構成および制限事項などは「ハードウェア構成ガイド」をご確認ください。

HDDの容量は、1GBを10億バイトで算出しています。

(\*1) IDE HDDと3.5型4mmDATの共通スロットです。3.5型4mmDATは2スロット占有します。

(\*2) WOL (Wake On LAN) : LAN経由でサーバの電源をONにする機能。 AFT (Adapter Fault Tolerance) : LANの二重化。 ALB (Adaptive Load Balancing) : 複数のLANを使用して送信帯域幅を向上させる機能。

(\*3) USBポートはUSB対応周辺機器全ての動作を保障するものではありません。

(\*4) PCIカードは194.63mm以下のボードのみ使用可能です。なお、対応可能なPCIカードについては、弊社担当営業までお問合せください。

(\*5) MAGNIA Z500の設置環境により、通信状況が異なる場合があります。

(\*6) サーバ運用支援ツールとして「リモートWake On LANツール」が添付されます。また、Windows版のみ対応です。

(\*7) OSがプレインストールされないモデルもご用意できます。また、プレインストールは1モデルにつき1OSとなります。

(\*8) 本体エネルギー消費効率は、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。

(\*9) 磁気ディスクエネルギー消費効率は、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める記憶容量で除したものです。

(\*10) Linux使用時の動作範囲については、商品情報ホームページをご確認ください。詳細については、担当営業までお問合せください。

● Ethernetは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。 ● Intel、Xeon、Intel NetBurstは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

● Linuxは、Linus Torvalds氏の商標です。 ● MAGNIA、Seamless Office、HarnessEye、SetupInstructorは、株式会社東芝の登録商標です。

● Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。


● TurboLinuxおよびターボリナックスは、ターボリナックス株式会社の商標または登録商標です。 ● TurboLinuxの名称およびロゴは、米国TurboLinux、Incの登録商標です。 ● Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。

● 本カタログに掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

● 誤動作や故障により、本商品の記憶内容が変化・消失する場合がございますが、これによる損害、および本商品の使用不能により生じたお客様の損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。大切なデータ等は、必ずお客様の責任の下、普段からこまめにバックアップされるようお願いいたします。



この印刷物は「再生紙」と環境にやさしい「植物性大豆油・インキ」を使用しています。

<a href="http://www.magnia.toshiba.co.jp/">商品情報ホームページ</a> <a href="http://www.magnia.toshiba.co.jp/">http://www.magnia.toshiba.co.jp/</a>	 <b>安全に関するご注意</b>	正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず <b>「取扱・操作に関する説明書」をよくお読みください。</b>
--	--	--

<h1>TOSHIBA</h1> <h2>株式会社 東芝</h2> <p>PC&amp;ネットワーク社</p> <p>サーバ・ネットワーク事業部</p> <p>〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1                  TEL: (03) 3457-3019                  Email: pcserver@ieg.toshiba.co.jp</p>
--

●資料の内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。●本カタログに掲載の商品の価格には、据付調整費、使用済み商品のお引取り費等は含まれておりません。